



GFSI 30 年に向けての 3 つの戦略

10月に私がGFSIディレクターになってから慌ただしい数週間でした。GFSIとザ・コンシューマー・グッズ・フォーラムの有能で献身的な人々の助けを借りて、私にとって初めてとなるこの2月のGFSI会議に向けて熱心に準備しています。

20周年を迎えるGFSIに関わることができ光栄に思います。2000年以降、世界がどれほど根本的に変化したかを考えると、組織の存続自体が成果です。しかし、私たちは存続以上のことをしてきました。関連性を保つために必要なときに成長、適応し、方向を変えてきたのです。

30年目に進むにあたり、次世代のGFSIリーダーシップは、新たな課題に適応するための準備を進めています。食品安全コミュニティは、私たちに個々の関係者が単独で戦うのではなく、一緒に打開できるように、これらの課題に対する戦略的責任を導くことを期待しています。

この急速に変化する世界において、時間の余裕はありません。私たちは、達成するために目指しているものは何か、それを行うタイムライン、どのように達成していくのか、について明確にする必要があります。その目的に向けて、GFSI理事会は3つの戦略、調和、キャパシティビルディング、官民連携について再確認しました。

3つの戦略

2000年にGFSIを結成するために集まったリテーラーの主要な目的の1つである調和は今もなおGFSI活動の中核を形成しています。GFSIベンチマーク要求事項は、世界中の食品安全基準を通知し、監査の重複を減らし、貿易の強化を促します。今年、私たちは、食品安全技術とデータ収集の最新の進歩に対処する、待望の新たなベンチマーク要件を開始します。

キャパシティビルディング・プログラムを通じて、私たちは「すべての消費者にとって安全な食品を」の使命を達成するよう努めています。これには、発展途上地域の消費者が含まれ、私たちの支援と専門知識の

恩恵を受けることができます。グローバルマーケットアワードは、これらの地域へ支援を拡大した良い例です。今年はかつてないほど多くの応募がありました。応募者は、これまでより質が高く、地理的多様性がありました。今年2月にGFSI ステージで受賞者を発表するのを楽しみにしています！

政府と業界の両方のバックグラウンドを持つ者として、**官民連携**の育成における私たちの進歩に特に興奮しています。毎年開催される政府と企業(G2B)の会議には、OECDからの代表者を含め、このプラットフォームがグローバルな会話につながる可能性を認識している多数の参加者が集まります。

私たちは、この会議に参加する政府の代表者がGFSIの目標を決定と規制政策に織り込み、私たちが規制介入ツールでリスクに基づく手法を可能にすることを期待しています。仕事をやり遂げるためにここにいることを忘れないでください！

GFSI & You のストラテジー

GFSI 会議の開会プレナリーである [GFSI & You](#) で、これらの目標やその他の戦略的方向性について知ることができます。ガバナンスにおける最新の戦略的方向性と変化の入門書として機能するよう、今年セッションの内容を再構築しました。

また、この機会を利用して、GFSI をより大きな CGF ファミリーという観点で配置します。食品および包装廃棄物を含む GFSI の議題に関するいくつかのトピックは、食品安全の領域を超えており、CGF の行動連合全体で専門知識を共有する必要があります。私はこの分野の横断的なコラボレーションの活気に満ちた可能性に興味を持っています。

GFSI 会議に長年にわたって参加している方にも、私と同じで初めての方にも、シアトルでお会いできることを楽しみにしています。GFSI & You に参加して、過去の成果を振り返り、新たな冒険に出かけてください。

この投稿は、次の人によって執筆および寄稿されました。

ザ・コンシューマー・グッズ・フォーラム
グローバル・フード・セーフティ・イニシアチブ ディレクター
エリカ・シェワード